

運動器エコーセミナー (臨床実践編)

超音波画像装置の活用による評価と運動療法の選択

—疾患特有の筋の硬さ、強さ、滑らかさに応用するHands on形式—

概要

臨床実践編は、臨床で感じる「セラピストの運動療法はどこに届いて、どこに効果があるのか？」を実感することに挑戦し、超音波画像装置による評価から運動療法の選択に活用することに焦点を絞っています。本講義は、Hands on形式を採用し、身体内部をリアルタイムに観察できる超音波画像装置を実際に操作し、画像の評価から運動療法による変化を体感します。

・講義の重要ポイント

☆Shear Wave Elastographyなど画像の見方（筋や軟部組織の形態変化）

☆超音波解剖の3要素

①軟部組織の階層（皮膚から骨までの超音波解剖）

②筋の収縮方向 ③筋、脂肪体、筋膜など軟部組織の移動方向

☆評価から運動療法の選択

講義では、参加される方の関節運動、筋の収縮—弛緩を観察し、運動による筋の変化を把握します。加えて症例特有の超音波画像と比較観察することで臨床に活用できる重要なポイントとなります。

内容

9:00~10:30 画像の見方、機器操作(超音波の仕組みの理解、基本的な画像の見方と操作)

10:30~12:00 筋形態指標の観察と評価(画像の観察と評価)

13:00~14:30 筋、軟部組織の変化を考慮した運動療法の選択Hands on形式

14:40~16:00 筋、軟部組織の移動方向を考慮した運動療法の選択Hands on形式

【講師】 中山 昇平先生 (こたけ整形外科クリニック)

【日時】 2020年1月26日(日) 9:00~16:00 (8:30受付)

【受講料】 10000円(税込・申し込み順) 当日現金にて徴収

【申し込み方法】 HPにて受付

【HP】 <http://jissen-riha.com>

【問い合わせ】 jissen-riha2@ab.auone-net.jp

【会場】 グリーンホスピタルサプライ(株)4階大会場
(〒565-0853 大阪府吹田市春日3-20-8)

【交通のご案内】 北大阪急行電鉄「桃山台駅」下車
南改札口より南へ徒歩7分

